花咲くビルマ戦線	栗原信	81
南方の民族	栗原信	81
南方の民族	栗原信	81
暁の子供たち	正木哲夫	81
少年報国隊の戦果	山下奨	81
新聞社の屑籠	城西隠士	81
期米売買投機之研究	城西隠士	81
東京の解剖	城西隠士	81
日常に必要な法律知識これだけは心得おくべし	城西隠士	81
大和撫子	酒井市郎	81
直観の自然科学	酒井市郎	81
独習西班牙語リーダー	酒井市郎	81
最近西班牙語会話	酒井市郎	81
枢府諸公に警告す	森山悟朗	81
警鐘は鳴る一九三五・六年	斎藤正逸	81
ユダヤ問題を中心とせる思想国防	山崎能達	81
日本に於ける資本主義の発生	舩口万寿	81
今事変とソ聯邦	斎藤浩三	81
尖鋭化する列強の建艦競争	鈴木徹郎	81
物資飢饉はいつまで続く？	椎名一雄	81
官僚政治に迫る	田島俊一	81
橋本欣五郎宣言解説	戸部敏一	81
沈黙末次内相の時局解決への道！	梶原耿介	81
近衛内閣と今後の政局	梶原耿介	81
末次内相の即戦即決主義	梶原耿介	81
世界大戦再び勃発か？	堤正雄	81
蒋介石政権の行方と迫れる日英戦争	天沖郷廟	81
日ソの危機を探る	天沖郷廟	81
外交陣をめぐる軍部と外務省	小泉二十	81
海の生命線南洋群島の重要性	吉田美英	81
争議対策	福島康文	81
国防保安法早わかり	鈴木嘉一	81
職場の常会	鈴木嘉一	81
隣組と常会	鈴木嘉一	81
教護児童の防止並に取扱法に対する管見	柳政一	81
列国の重圧と南方の活路	立野斗南	81
南方経綸	立野斗南	81
南方経綸	立野斗南	81
金銀の将来と我対外政策	立野斗南	81
南方の思索	平田末治	81
最近の国情に鑑み特に青年諸君に寄す	平田末治	81
新体制の理念と其の動向	中垣博夫	81
由来噺聞書	吉岡文次郎	81
愛を歌ふ	吉田庄七	81
戦時財界の展望	高木仁	81
都制問題の検討	有楽隠士	81
皇道国家の基本的体制	中島清光	81
新図画教育に適応すべき絵具の研究	麻生隆秀	81
町村自治礼楽論	平井利作	81
細菌に依る遊離窒素利用研究報告	長坂熊吉	81
東京市仏貨公債訴訟事件ニ関スル意見書	太田資時	81
社大党・政友・民政の政治資金解剖	鈴木与一	81
支那事変現地スパイ戦の実相	李礼章	81
日本改造と教育の持つ重要性	岸本一誠	81
翼賛壮年団の真義	天谷直次郎	81
鳩山一郎と中島知久平	大林幸雄	81
米国の諸々相	藤井慧真	81
軍人宰相論	三宅彰喇	81
銀行国営論の再吟味	田中荒村	81
憲政を護る者	村田芳人	81
銀行事務・会計	角野政雄	81
高物価の非常時突破生活建て直しの原理	高山額里	81
国民挙つて伏魔政団を打破せよ	横山渓月	81
大事件後の日本	早見賢治	81
手形読本	黒田喜蔵	81
日本海賊史話	金城陽介	81
機関説の排撃	桑原八司	81
思想はどうなる？	天沼一郎	81
鹿児島経済二千六百年史	平川清高	81
帝国暦日歴史大鑑	矢野道雄	81
帝国暦日歴史大鑑	矢野道雄	81
日本全史	矢野道雄	81
東洋全史	矢野道雄	81
赤字公債の不安	江木万吉	81
就職相談	会木亘士	81
世界各国の青年運動	村上肇	81
各国スパイは日本でどう活躍してゐるか	内藤憲三	81
国家総動員法早わかり	木元幹三	81
新東亜と義情	榎薗余年乃輔	81
司法保護事業を語る	香川又二郎	81
司法保護事業を語る	香川又二郎	81
漢字を全廃せよ	岩井尊文	81
世界を驚ろかした日本軍の戦略	半沢尚秀	81
楷行草書三体千字文	三好凌石	81
東亜の曙	福田宗児	81
国語教育序論	中川良夫	81
科学大系	宮下義信	81
北海の子たち	鮎沢浩	81
南の山の少年	鮎沢浩	81
或る人の手記	東一郎	81
憲法学原理の明徴に関し国家当局の覚醒を要望す	大森恭之	81
小学校に於ける動植物教授実験指針	山内繁雄	81
遺伝の話	山内繁雄	81
進化の話	山内繁雄	81
社会道徳上の共同責任	山内繁雄	81
生殖と戦争	山内繁雄	81
遺伝と教育	山内繁雄	81
進化と遺伝	山内繁雄	81
人類の進化	山内繁雄	81
徒歩者の為めの趣味の登山	山内繁雄	81
図解植物名鑑	山内繁雄	81
大日本蚕糸会蚕業講習録	山内繁雄	81
動物の分類と実験	山内繁雄	81
家庭生物学	山内繁雄	81
人類の進化	山内繁雄	81
細胞と遺伝	山内繁雄	81
遺伝論	山内繁雄	81
性と遺伝	山内繁雄	81
輓近植物学教科書	山内繁雄	81
新制応用理科教授資料	山内繁雄	81
ユダヤ問題に当面する皇国日本と吾等の覚悟	渡部琢郎	81
支那事変に関する意見	高安亀次郎	81
非常時の認識と覚悟	高橋竜三	81
財閥の機構と支配網一覧表	杉並阿佐夫	81
錦渓文集	石川兼六	81
錦渓文集	石川兼六	81
大政翼賛会協力会議早わかり	小西利雄	81
輝く陸軍将校生徒	岡吉枝	81
山本元帥	岡吉枝	81
仏印事情	田沢丈夫	81
対支国論統一	石塚忠	81
教練の指針	森五六	81
教練の指針	森五六	81
その後の金貨引揚を曝く	水谷寛	81
商法手形商行為法	烏賀陽	81
商法総則	烏賀陽	81
日ソ不可侵条約の再吟味	東輝彦	81
海軍に於ける航空糧食の研究	長妻篤嘯	81
国家総動員法の本質とその運用	山之内二郎	81
満洲の移民村を訪ねて	足立茂藤英	81
亜米利加の旅	蜂谷経一	81
亜米利加の旅	蜂谷経一	81
戦争の問題	川村圭右	81
新興日本の経済闘士	宇野七石	81
結婚読本	川崎利太	81
不安定政局の前途	蒲生弘三	81
誰でもが喫む茶の発達史	片岡文一	81
日支事変解決には日本国民自から立つことを緊呟とす	江藤大吉	81
支那事変の世界史的意義	佐藤忠勝	81
学級形態の研究	三上秋良	81
法は人に因って貴し	松尾菊太郎	81
天皇機関説亡国論	竹田安次	81
政党の罪悪と議会制度の刷新	竹田安次	81
重臣ブロックの正体	村田清太郎	81
明年の軍縮会議	菅野秀雄	81
保証債務の解説	小坂英太	81
鉄道疑獄の大物は内田信也だけか？	角田新三郎	81
少年国民日本史	石川富士雄	81
軍司法部軍を誤る	安藤守義	81
熊本県玉名郡腹赤村郷土誌	岡村喜之	81
欧洲の風雲世界大戦は起るか？	村田和夫	81
床次竹二郎氏は何故政友会を脱党したか	篠塚保	81
国家之憂患	梶井盛	81
常会の話	古谷敬二	81
改正無尽取引記帳法の研究	古谷敬二	81
極東赤化の現段階と中国共産党の動向	千葉山男	81
風雲日本の景気	安田竜太郎	81